

2026年度 同志社大学奨学金制度一覧表（大学院）

V. 奨学金制度一覧									
2026年3月現在									
名 称	種 類	金 額	対 象		給付・貸与人数 （＊１）	願書 入手時期	出願期間 （＊５）	採否決定	備 考
			家計基準	成績基準					
同志社大学 大学院奨学金	給 付	年額 神学研究科、文学研究科、社会学研究科、法学研究科、 経済学研究科、商学研究科、総合政策科学研究科、 グローバル・スタディーズ研究科、 (2024年度生)ビジネス研究科グローバル経営研究専攻 310,000円 文化情報学研究科、 スポーツ健康科学研究科 330,000円 理工学研究科、生命医科学研究科 430,000円 心理学研究科、 (2025年度生)ビジネス研究科グローバル経営研究専攻 350,000円 脳科学研究科 430,000円 (＊3)	専門職学位課程は対象外		《前期課程》 365 [820] 《後期課程》 16 [23]	3月下旬 ～ （＊2）	4月上旬 （＊2）	6月中旬 （＊2）	給付期間：1か年 (毎年出願可) [] 内は出願者数
		本人の収入金額 給与と収入：841万円以下 営業所得：355万円以下	成績良好であること						
同志社大学 大 学 院 特別奨学金	給 付	年額 表に定める額に120,000円を加えたもの 神学研究科、文学研究科、 社会学研究科、法学研究科、 経済学研究科、商学研究科、 総合政策科学研究科、グロー バル・スタディーズ研究科、 ビジネス研究科グローバル 経営研究専攻 入学年度ごとの各年次 に応じた授業料相当額 文化情報学研究科、 スポーツ健康科学研究科 入学年度 560,000円 2年目以降 760,000円 理工学研究科、 生命医科学研究科 入学年度 740,000円 2年目以降 940,000円 心理学研究科 入学年度 590,000円 2年目以降 790,000円 (＊4)	前期課程及び一貫制博士課程の在学2年以内の者のうち、研究科長に推薦された学力、人物ともに特に優秀かつ研究者として適格な者（脳科学研究科、ビジネス研究科（専門職学位課程）は対象外）		28	公募はしない	6月中旬 （＊2）	給付期間：1か年	
同志社大学大学院 脳科学研究科 特別奨学金	給 付	年間学費（入学金（入学時のみ）、授業料、教育充実費及び特別在籍料）相当額（＊5）	入学時32歳未満（転入学時34歳未満）で、脳科学研究科に推薦された学修意欲のある者		23	公募はしない		入試合格と同時	給付期間：1か年 ただし、所定の継続審査により、標準修業年限を上限に継続することがある。 採用者数には継続者を含む。
同志社大学大学院 博士後期課程若手 研究者育成奨学金	給 付	年間学費（入学金（入学時のみ）、授業料、教育充実費及び特別在籍料）相当額（＊5）	後期課程に在学している入学時34歳未満の者及び一貫制博士課程に2年以上在学している入学時32歳未満の者のうち、各研究科に推薦された学修意欲のある者（脳科学研究科は対象外）		180	公募はしない		入試合格と同時	給付期間：1か年 ただし、所定の継続審査により、標準修業年限を上限に継続することがある。 採用者数には継続者を含む。
同志社大学 寄付奨学金	給 付	年 額 100,000円	研究科長に推薦された学力・人物ともに優秀な者		6	公募はしない	5月下旬		給付期間：1か年
同志社大学 短期貸付金	貸 与 (無利子)	①一般貸付 30,000円以内 ②特別貸付 100,000円以内	やむを得ない事情で、一時的に生活費支弁が困難になった者		① 0 ② 0	緊急の場合に随時 (事務室開室時間)			一般貸付の返還は3か月以内、特別貸付は10か月以内の月賦返還
日本学生支援機構 大 学 院 第一種奨学金	貸 与 (無利子)	月 額 下記金額から選択制 《前期課程》 50,000円 88,000円 《後期課程》 80,000円 122,000円	本人および配偶者の収入金額の合計額 《前期課程》 299万円以下 《後期課程》 340万円以下	成績が特に優れ、学術研究者として適格と認められる者	《前期課程》 263 《後期課程》 16 《専門職学位課程》 31	3月下旬 ～	4月上旬	7月上旬	貸与期間：標準修業年限まで 外国人留学生は出願不可 新入生には、初回振込み時、10～50万円増額可能な制度あり 第一種奨学金には「特に優れた業績による返還免除」制度（「返還免除内定制度」を含む）あり 第二種奨学金の利率の上限は3% 第二種奨学金において、司法研究科生が最高金額を選択した場合は40,000円又は70,000円の増額が可能 返還は借用総額により異なるが修了後10～20年以内一貫制博士課程の1・2年次生は前期課程に、3～5年次生は後期課程に準ずる
日本学生支援機構 大 学 院 第二種奨学金	貸 与 (有利子)	月 額 下記金額から選択制 50,000円 80,000円 100,000円 130,000円 150,000円	本人および配偶者の収入金額の合計額 《前期課程》 536万円以下 《後期課程》 718万円以下	成績が平均水準以上で、特定の分野において特に優れた資質能力があると認められる者	《前期課程》 18 《後期課程》 2 《専門職学位課程》 7	9月上旬 ～	9月中旬	12月上旬	
民間・地方 公 共 団 体 奨 学 金	給 付 または 貸 与	各奨学団体により異なる	各奨学団体により異なる (大学推薦団体は成績優秀者)		17	3月下旬より随時受付			貸与の場合は各奨学団体により異なるが修了後10～15年以内に返還

●修士課程は、前期課程に準じます。

（＊1） 2025年度実績 採用人数に限度があるため、上記基準内であっても採用されない場合があります。

（＊2） ビジネス研究科秋入学生については別日程

（＊3） 2022年度以前に入学した学生の給付額は、授業料相当額の2分の1とします。

（＊4） 2022年度以前に入学した学生の給付額は、授業料相当額に120,000円を加えたものとします。

（＊5） 2022年度以前に入学した学生の給付額は、年間学費（授業料、教育充実費、実験実習料及び特別在籍料（適用学期のみ））相当額とします。

（＊6） 出願時期、出願方法に関しては、出願のしおりや本学奨学金ウェブサイト等を必ず確認してください。

○ 司法研究科対象の奨学金（下記の奨学金以外に、他研究科と同じく日本学生支援機構大学院奨学金、同志社大学短期貸付金の利用が可能です。）

2026年3月現在

名 称	種 類	金 額 (＊４)	対 象 (＊３)		給付・貸与人数 (＊１)	願書 入手時期	出願期間 (＊５)	採否決定	備 考
			家計基準	成績基準					
同志社大学大学院 司 法 研 究 科 奨 学 金	給 付	①第1類奨学金 〔2年間継続型〕 年間の単位授業料 相当額 ②第2類奨学金 〔単年度給付型〕 年間の単位授業料 相当額 ③第3類奨学金 〔単年度給付型〕 年間の単位授業料 相当額の1/2	——	勉学意欲旺盛 で、学業人物 ともに優秀な 者	1 年次生 ① 5 ② 7 ③16 2 年次生 ① 7 ②21 ③13 3 年次生 ① 0 ② 1 ③ 2	公募はしない		1 年次生 入試合格と 同時 2 年次生以上 3月	選考： 1 年次生 入学試験の成績によ る。秋に補充採用する ことがある。 2 年次生以上 学業成績優秀者の中 から選考
司 法 研 究 科 修学支援奨学金	給 付	年間の登録単位数に 8,000円を乗じた額	司法研究科正規学生で司法 研究科の推薦のあるもの (ただし、司法研究科奨学 金と併給はできない。)		1 年次生 31 2 年次生 25 3 年次生 6	公募はしない		1 年次生 入試合格と 同時 2 年次生以上 3月	
同志社大学大学院 司 法 研 究 科 貸 与 奨 学 金	貸 与 (無利子)	一学期の金額 ①一学期の 単位授業料相当額 ②一学期の 単位授業料相当額の1/2	学資の支弁 に支障のある 者	1 年次生 入試合格を もって基準 を満たす 2 年次生以上 司法研究科 の推薦によ る	〔入学前〕 ① 0 ② 1 〔春学期〕 ① 2 ② 3 〔秋学期〕 ① 2 ② 1	1 年次生 〔春〕 合格発表後 〔秋〕 7月上旬 2 年次生以上 〔春〕 1月上旬 〔秋〕 7月上旬	1 年次生 〔春〕 ・前期日程 10月上旬 ・後期日程 2月中旬 〔秋〕 9月中旬 2 年次生以上 〔春〕 3月下旬 〔秋〕 9月中旬	1 年次生 〔春〕 ・前期日程 11月中旬 ・後期日程 3月上旬 〔秋〕 10月上旬 2 年次生以上 〔春〕 4月中旬 〔秋〕 10月上旬	貸与期間：1 学期 (学期毎に出願可) 最短修業年限まで出願 可 外国人留学生は出願不 可 連帯保証人が2名必要 返還は原則として修了 時から貸与回数×3年以 内。ただし、15年を超 えないものとする。 願書入手時期・出願期 間・採否決定は予定(変 更の場合あり)。
同志社大学大学院 司 法 研 究 科 特別支給奨学金	給 付	年 間 100,000円	——	同志社大学 を卒業、同志 社大学在学3 年で飛び入 学又は同志 社大学大学 院を修了し、 司法研究科 に入学した 者	26	公募はしない		5月中旬	有資格者全員を採用す る。 入学初年度に、各学期5 万円を給付する。

（＊１） 2025年度実績
（＊３） 採用人数に限度があるため、上記基準内であっても採用されない場合があります。
（＊４） 単位授業料は、登録単位数に応じて徴収するもの
（＊５） 出願時期、出願方法に関しては、出願のしおりや本学奨学金ウェブサイト等を必ず確認してください。